

PowerChute BusinessEdition アップデート手順 (2005/7/28 06:43 以降)

2005/7/28 06:43 以降に PowerChute Business Edition(以下、PCBE と略) v6.2x から PCBE v7.0.3 にアップデートするには、PCBEv6.2x をアンインストールし、PCBEv7.0.3 をインストールしなおす必要があります。

<手順概要>

Windows2000/20003 の場合

- 1、セーフモードで OS を起動
- 2、PowerChute BusinessEdition v6.2x のアンインストール
- 3、OS の起動
- 4、PowerChute BusinessEdition v7.0.3 のインストール

WindowsNT4.0 の場合

- 1、PowerChute BusinessEdition v6.2x のアンインストール
- 2、再起動
- 3、残ったフォルダの削除
- 4、PowerChute BusinessEdition v7.0.3 のインストール

<注意>

✓PCBE v6.2x をアンインストールすると、カスタマイズした各種設定は全て失われますので PCBE v7.0.3 をインストール後に再設定が必要となります。

✓(WindowsNT4.0 の場合のみ) PCBE v7.0.3 をインストールする為には、InternetExplorer5.5 以降がインストールされている必要があります。

✓(WindowsNT4.0 の場合のみ) コンソール上でデバイスを右クリックし、"<マシン名>のシャットダウン" の画面で UPS シャットダウンタイプに自動再起動を選択後、UPS をオンにするまでの待機時間の[時間]の枠で二桁の時間を設定しようとするとき、1 の位の数字が正しく表示されない(10 時間の場合、「1」しか表示されない制限)があります。

回避策：

この値を使う場合は WebUI より設定してください (WebUI を参照するには JVM 1.4.1 以降のプラグインが必要です。)

Web UI の設定方法：

Web ブラウザから Agent に直接アクセス (URL に http://Agent マシンの IP アドレス : 3052 と入力し、ログインした後「保護されたシステム」の「すぐにサ

サーバをシャットダウン」メニューの「UPS をオンにするまでの待機時間」の[時間]の枠で正しい時間を設定してください。

注意事項：

Web UI からは他にも UPS の設定やメール通知などさまざまな設定が作成/変更できますが PCBE Server 側で設定されたプロファイルの内容と食い違う可能性がありますので、設定変更などは基本的に Console 側で行っていただきますようお願いいたします。

✓作業の前にはシステムのバックアップをとられておく事をお勧めいたします。

[PowerChute BusinessEdition v6.2x のアンインストール]

Windows2000/2003 の場合

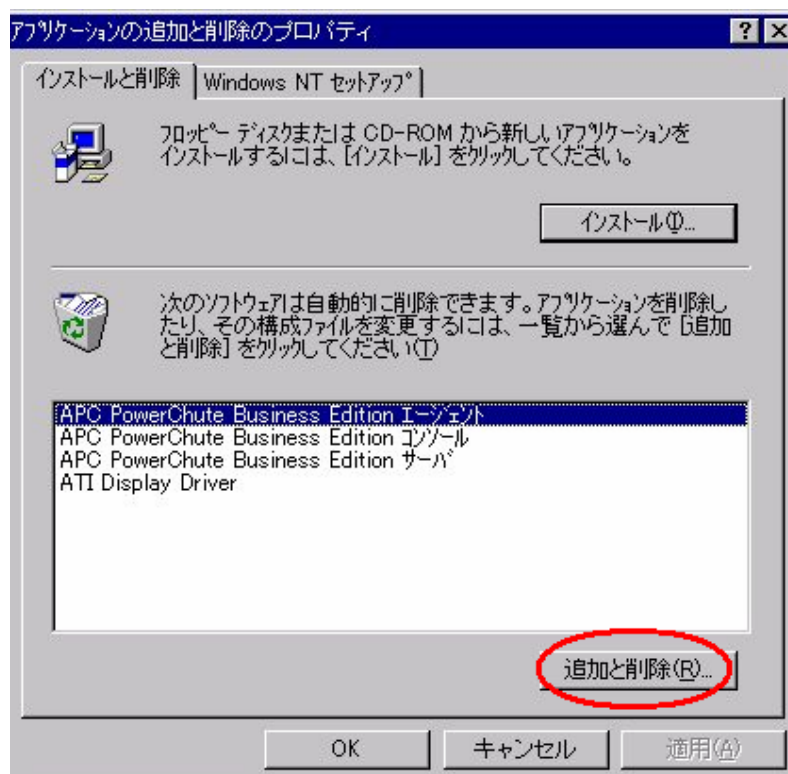
- 1、OS を再起動します。
- 2、Windows のロゴがでる前で F8 を押します。
- 3、「Windows 拡張オプション メニュー」で、方向キーを使用して「セーフ モード」を選択し、Enter キーを押します。
- 4、「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」で、「アプリケーションの追加と削除 (プログラムの追加と削除)」をダブルクリックします。
- 5、「APC PowerChute BusinessEdition エージェント」を選択し「変更と削除」をクリックします。
- 6、ウィザードに従いアンインストールします。
- 7、次に「APC PowerChute BusinessEdition コンソール」を選択し、「変更と削除」をクリックします。
- 8、ウィザードに従いアンインストールします。
- 9、次に「APC PowerChute BusinessEdition サーバ」を選択し、「変更と削除」をクリックします。
- 10、ウィザードに従いアンインストールします。
- 11、サーバを再起動させます。

WindowsNT4.0 の場合

1. 「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を開き「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

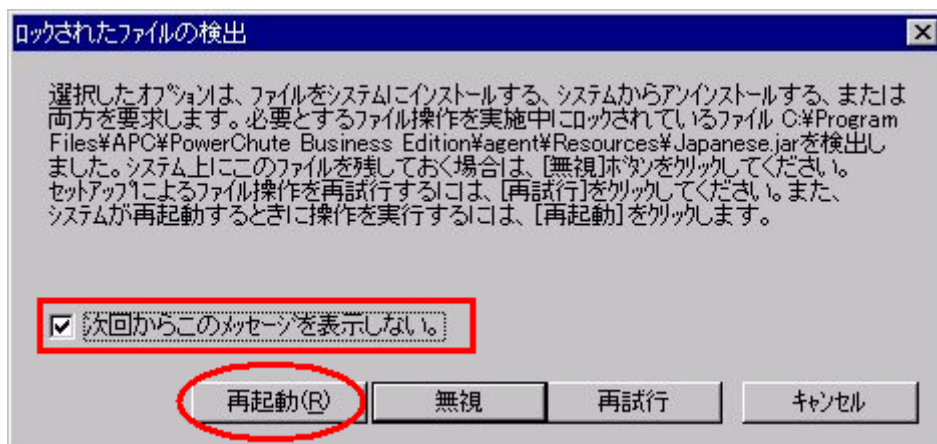


2. 「APC PowerChute BusinessEdition エージェント」を選択し「追加と削除」ボタンをクリックします。

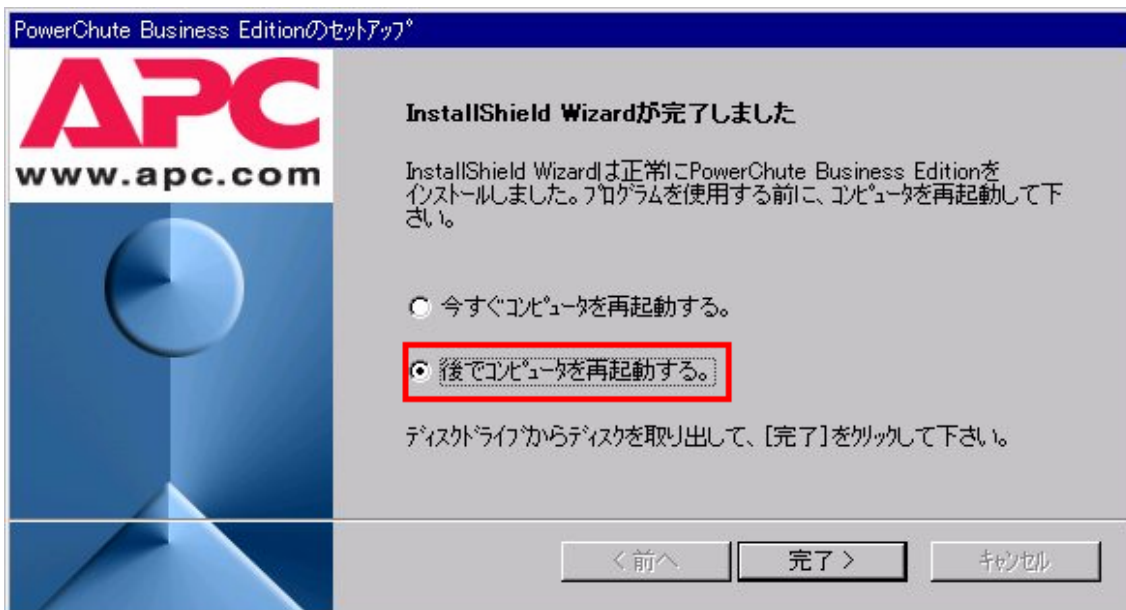


3. ウィザードに従いアンインストールします。

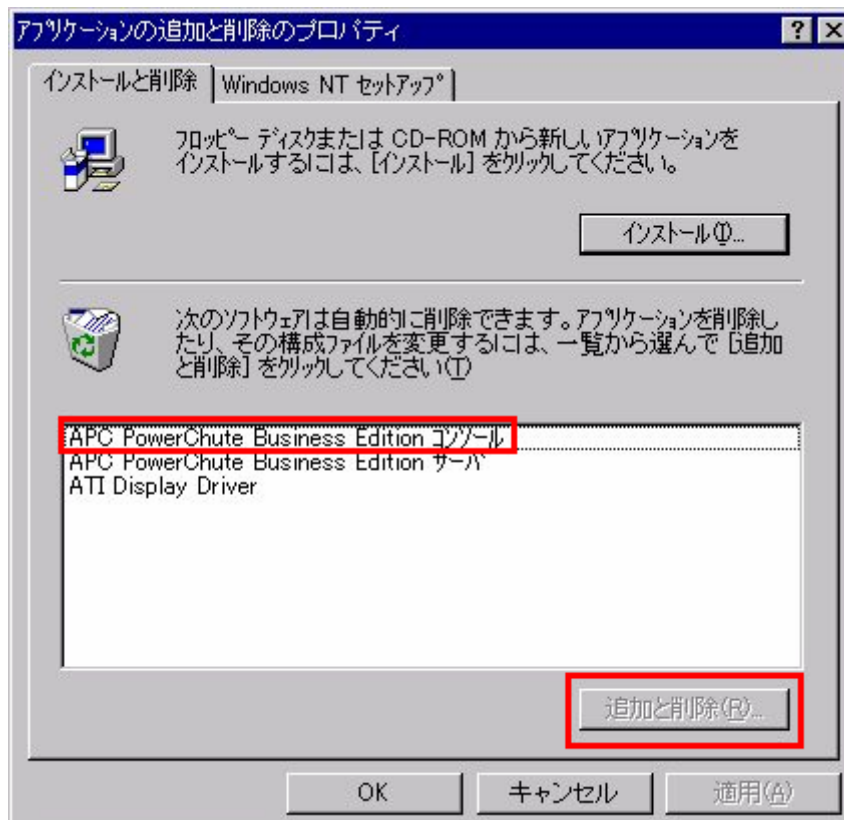
4. 途中以下のような「ロックされたファイルの検出」画面が表示されます。
「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを入れて、「再起動」をクリックします。



5. 以下の画面で「後でコンピュータを再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。

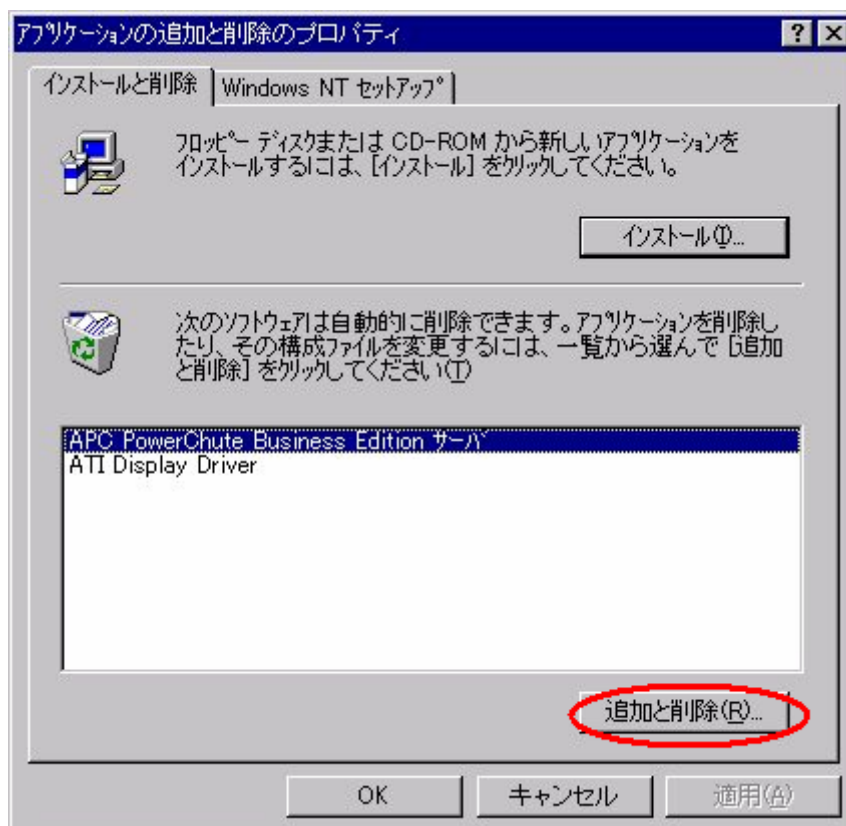


6. 次に「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」で「APC PowerChute BusinessEdition コンソール」を選択し、「追加と削除」をクリックします。

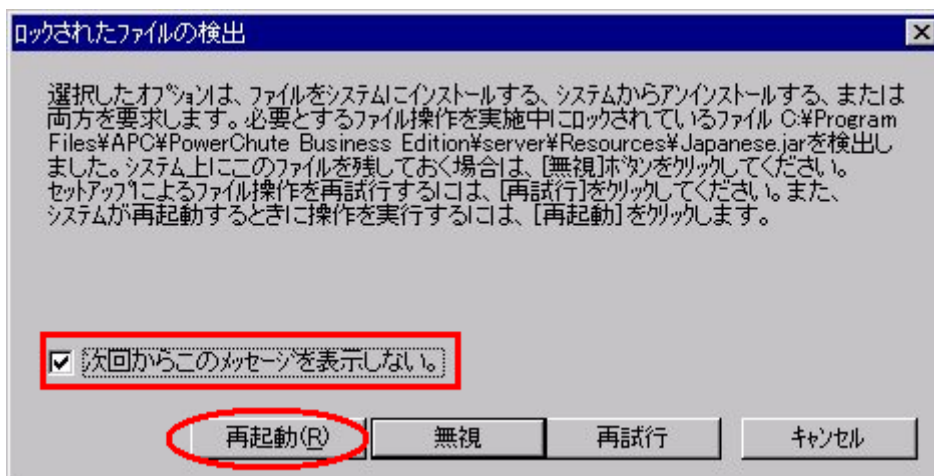


7. ウィザードに従いアンインストールします。

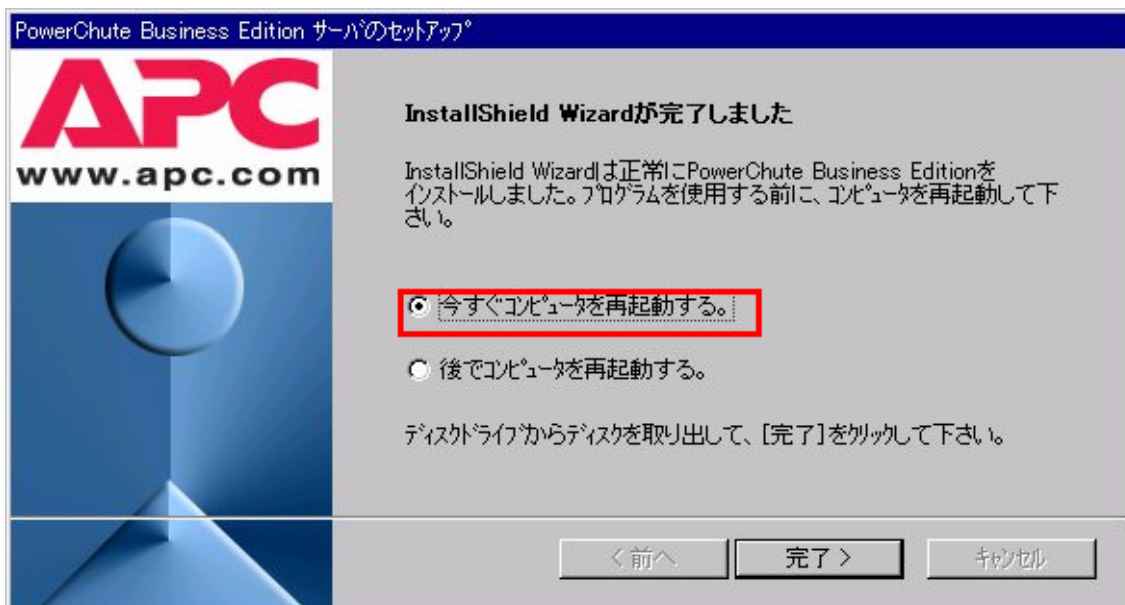
8. 次に「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」で「APC PowerChute BusinessEdition サーバ」を選択し、「追加と削除」をクリックします



9. ウィザードに従いアンインストールします。
10. 途中以下のような「ロックされたファイルの検出」画面が表示されます。
「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックを入れて、「再起動」をクリックします。



11. 以下の画面で「今すぐコンピュータを再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。自動でウィンドウが閉じられ、再起動されます。



次に残ったファイルフォルダを削除します。

12. 再起動後ログオンします。「スタート」「プログラム」「WindowsNT エクスプローラー」を選択します。

13. エクスプローラーで「APC」フォルダを削除します。
(デフォルトインストールでは C:\Program Files の下に作成されています。)

これで PCBE6.2x のアンインストールが完了です。

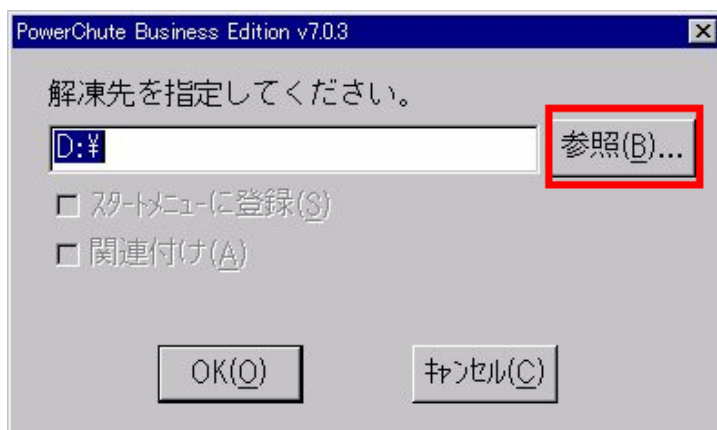
[PowerChute Business Edition v7.0.3 のインストール]

以下のサイトより、「pcbe.exe」をダウンロード頂き、該当のシステム上にコピーします。

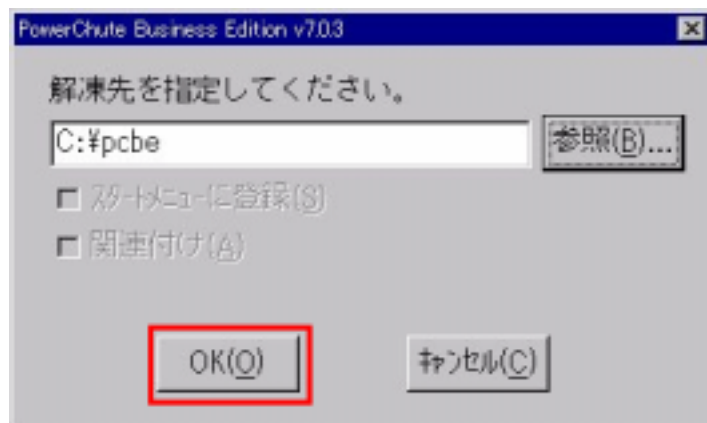
「IBM UPS 専用： PowerChute Business Edition Basic バージョン 7.0.3」

<http://www.ibm.com/jp/domino04/pc/support/Sylphd07.nsf/jtechinfo/SYJ0-02DA3E2>

1. 解凍先フォルダを適当な場所に作成します。
(このガイドでは C:¥pcbe を作成しております。)
2. 「pcbe703.exe」アイコンをダブルクリックします。
3. 以下のような解凍先を指定する画面が表示されます。「参照」ボタンをクリックし先ほど作成したフォルダを指定します。



4. 以下の画面で「OK」をクリックします。



5. 「pcbe」フォルダに解凍が始まりますので、暫く待ちます。



6. 解凍が終わると以下のセットアップ画面が自動で表示されます。「製品のインストール」をクリックします。



この後の手順に関しましては、以下のガイドの 14 ページからをご参照下さい。

IBM UPS 導入・設定ガイド Windows 版--PowerChute Business Edition (シリアル管理) 編
<http://www-6.ibm.com/jp/domino04/pc/support/Sylphd07.nsf/jtechinfo/SYJ0-01E568F>

以上